

奄美大島近海の地震について

10月18日19時37分頃、奄美大島の東南東約120kmの沖合でM6.5の地震が発生した。喜界島では震度5を観測し、崖崩れ等の被害があった。また、この地震に伴い津波が発生した。19日には09時32分にM6.2、11時41分にM6.7の地震が、ほぼ同じ海域で発生した。11時41分の地震に伴い津波が発生した。

18日19時37分の地震以降、震源域では多数の地震が発生しているが、19日昼以降18時現在までのところ地震回数は低下傾向にある。喜界島で観測された有感地震回数は173回であった（19日18時現在）。

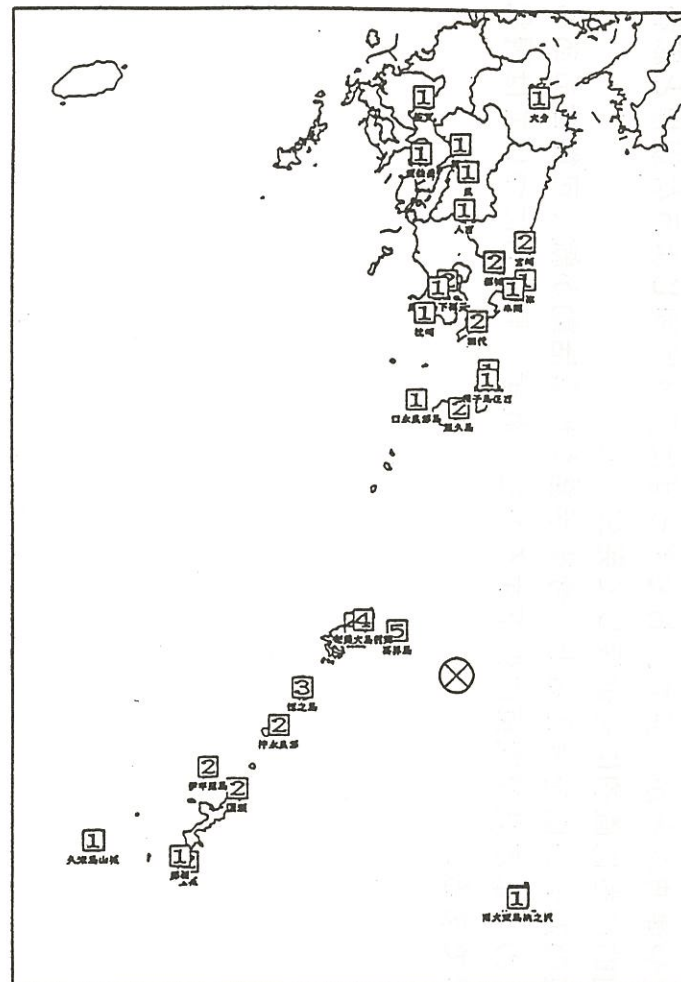
奄美諸島周辺は、従来から東方の南西諸島海溝付近から諸島の西方にかけての海域で地震活動が活発な地域である。南西諸島海溝では、フィリピン海プレートが大陸側のプレートにもぐり込んでおりプレート境界やその付近のプレート内では大きな地震が発生しやすいと考えられる。18日19時37分と19日11時41分の地震は、地震波や津波などから見て、おおざっぱに見れば同じような規模と思われ、それが時間的にも位置的にも近接して発生した。

この地域の過去の例を考えると、今後活発な地震活動が続く可能性もあるが、あるいはこのまま活動が次第に低下するかもしれず、見通しについては現状では判断が困難である。

震度分布図

19 10月18日 19時37分

気象庁資料



〔各地の震度〕

震度5 喜界島
 震度4 名瀬 奄美大島龍郷
 震度3 徳之島
 震度2 宮崎 都城 鹿児島 田代 屋久島
 沖永良部 国頭 伊平屋島 玉城
 久米島
 震度1 佐賀 雲仙岳 熊本 人吉 泉
 大分 油津 串間 鹿児島下福元
 枕崎 種子島 種子島住吉
 口永良部島 那覇 久米島山城
 南大東島 南大東島池之沢

奄美大島近海の地震による各地の津波の最大の高さ

観測点名称	時刻	最大の高さ
大島（岡田）	18日23時12分	24cm
八丈島（八重根）	18日22時50分	12cm
父島	18日22時33分	18cm
潮岬（串本）	18日21時47分	14cm
土佐清水	18日21時00分	14cm
油津	18日20時55分	14cm

ここに示した値は全て緊急検測値である。津波の「最大の高さ」とは、推算潮位から山までの高さ、または初動から山までの高さである。

0 200km

⊗ 震央 奄美大島近海
 緯度 27.9° N
 経度 130.6° E
 深さ 20km
 マグニチュード 6.5

奄美大島近海の地震

震度分布図

震源：1995年10月19日

11時41分

北緯 27.9°

東経 130.6°

深さ 20km

M 6.7

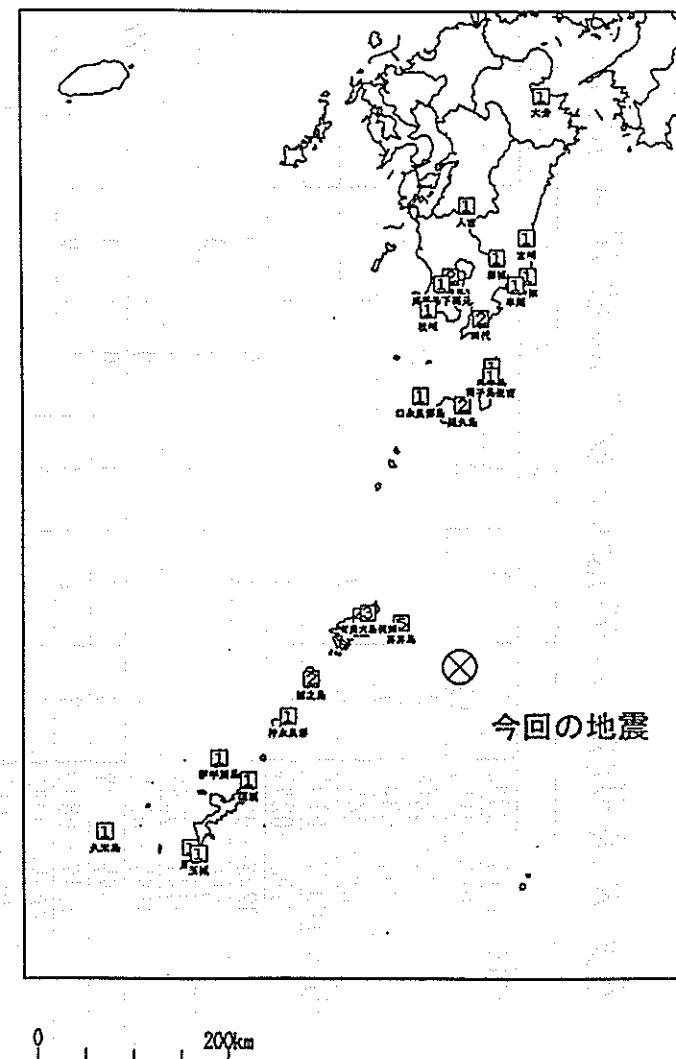
〔各地の震度〕

震度5 喜界島
 震度4 名瀬
 震度3 奄美大島 龍郷
 震度2 鹿児島 田代 屋久島 徳之島
 震度1 人吉 大分 宮崎 都城 油津
 串間 鹿児島下福元 枕崎 種子島
 種子島住吉 口永良部島 沖永良部
 国頭 伊平屋島 那覇 玉城
 久米島

津波情報（津波の最大の高さに関する情報）
 平成 7年10月19日14時 8分 気象庁地震火山部発表

〔各地の検潮所で観測された津波の最大の高さとその時刻〕
 19日14時07分現在、検潮所での観測値は次のとおりです。

八丈島（八重根）	19日13時34分	4センチ
父島	19日13時41分	8センチ
潮岬（串本）	19日13時51分	7センチ
宮戸岬	19日13時28分	9センチ
土佐清水	19日13時15分	11センチ
日向白浜	19日13時06分	8センチ

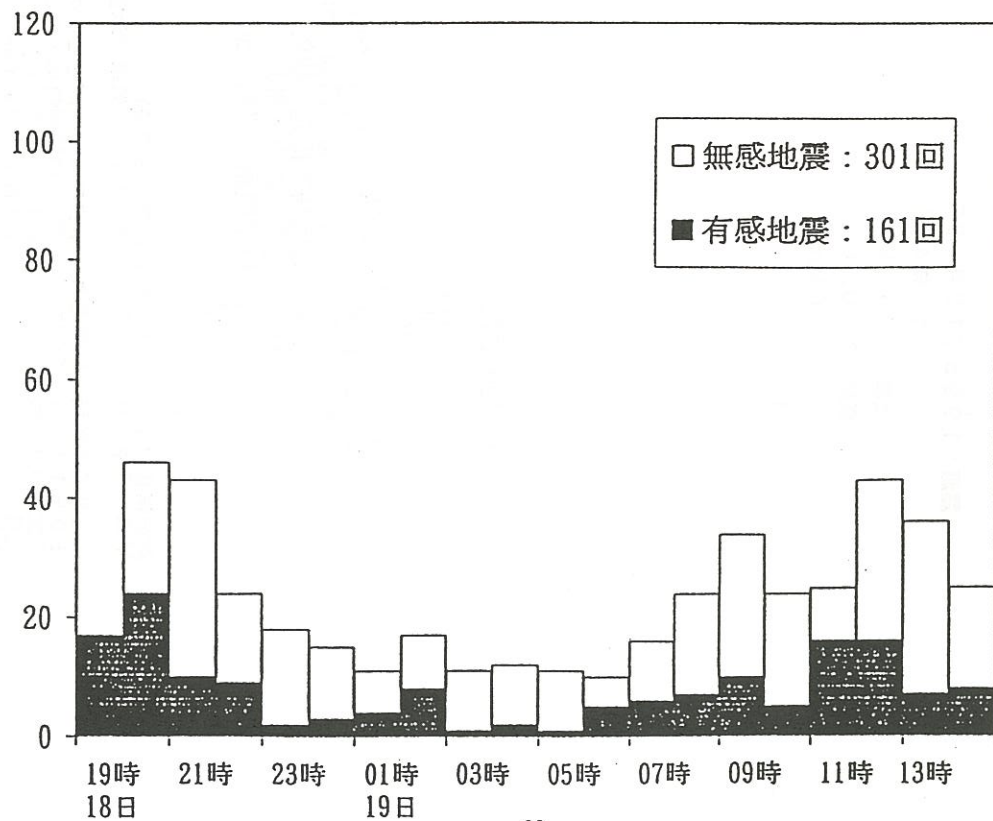


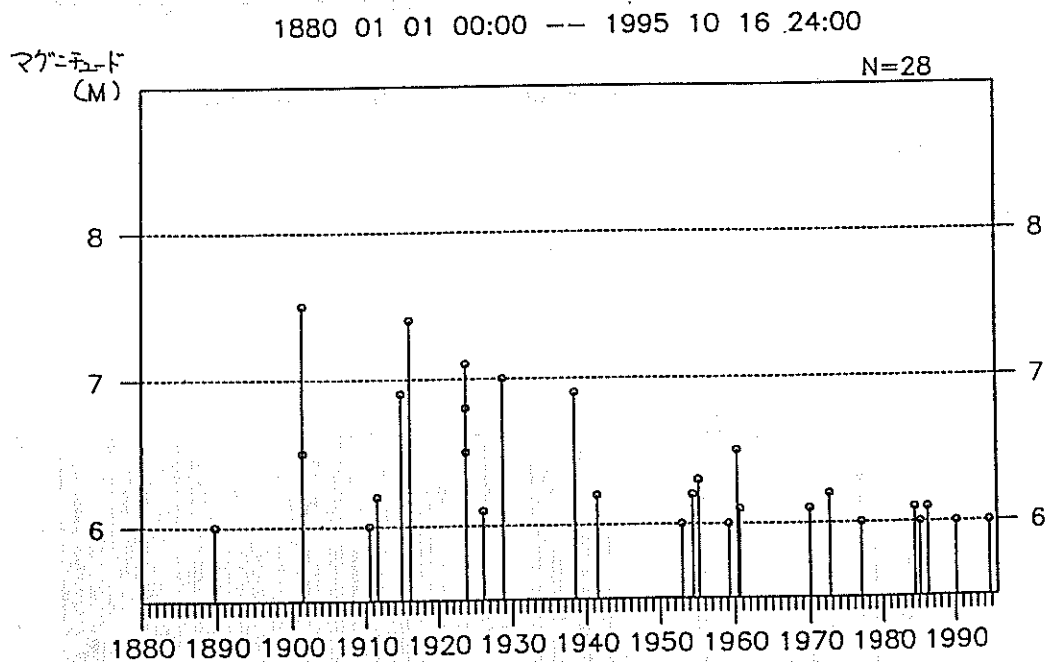
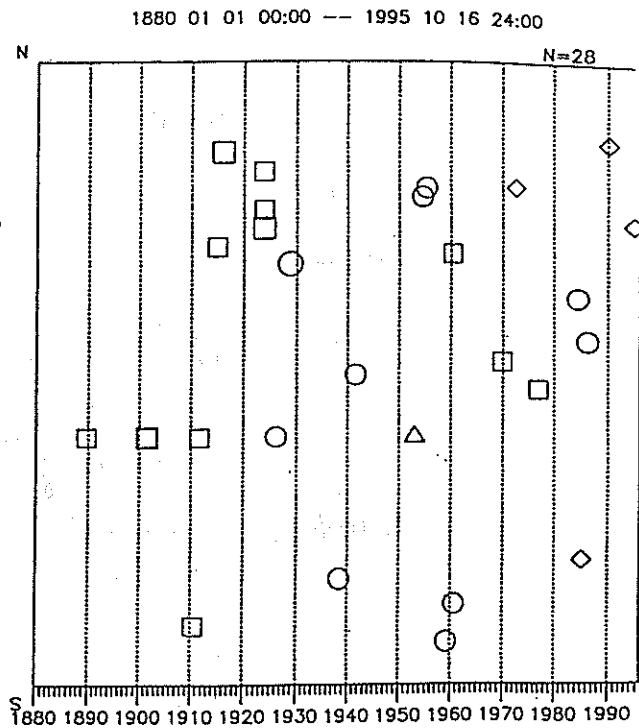
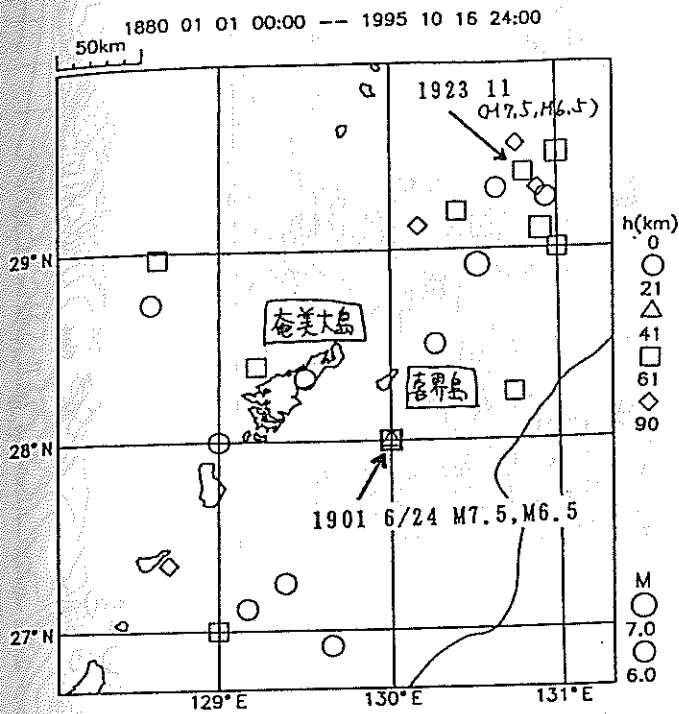
平成7年10月19日
気象庁地震火山部

奄美大島近海の地震の最大震度別地震回数

	I	II	III	IV	V	有感合計	地震回数
10月18日19時～20時	3	10	1	2	1	17	17
20時～21時	16	4	3	1	0	24	46
21時～22時	9	1	0	0	0	10	43
22時～23時	5	4	0	0	0	9	24
23時～24時	2	0	0	0	0	2	18
10月19日00時～01時	2	1	0	0	0	3	15
01時～02時	2	2	0	0	0	4	11
02時～03時	6	2	0	0	0	8	17
03時～04時	1	0	0	0	0	1	11
04時～05時	2	0	0	0	0	2	12
05時～06時	1	0	0	0	0	1	11
06時～07時	3	2	0	0	0	5	10
07時～08時	3	1	2	0	0	6	16
08時～09時	5	1	0	1	0	7	24
09時～10時	6	2	1	1	0	10	34
10時～11時	3	2	0	0	0	5	24
11時～12時	3	8	3	1	1	16	25
12時～13時	11	5	0	0	0	16	43
13時～14時	3	3	1	0	0	7	36
14時～15時	5	3	0	0	0	8	25
合 計	91	51	11	6	2	161	462

回数 地震回数ヒストグラム





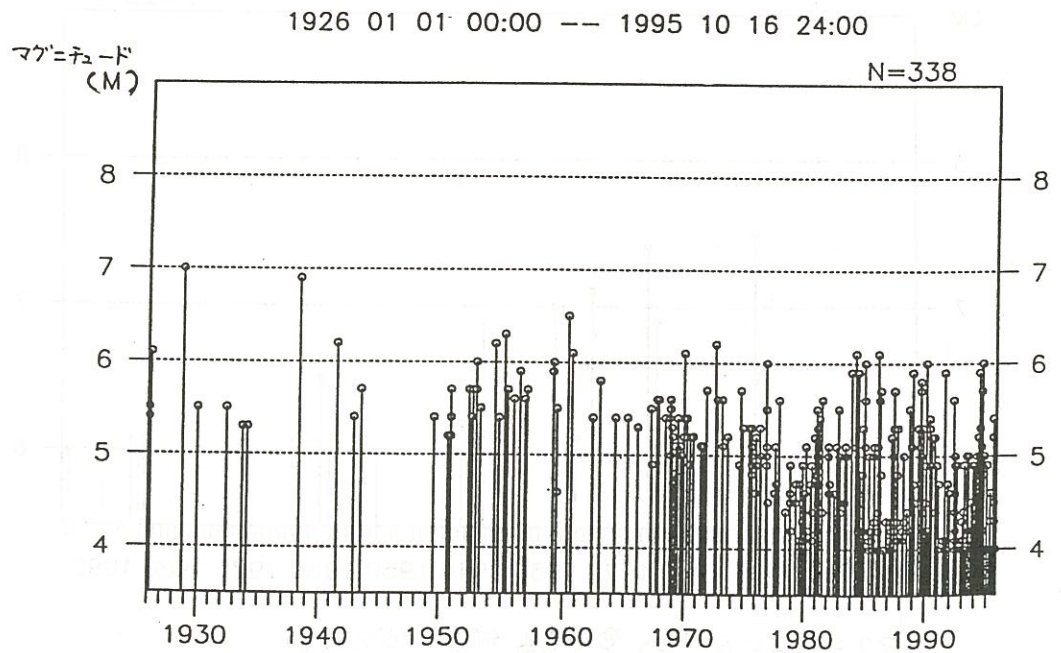
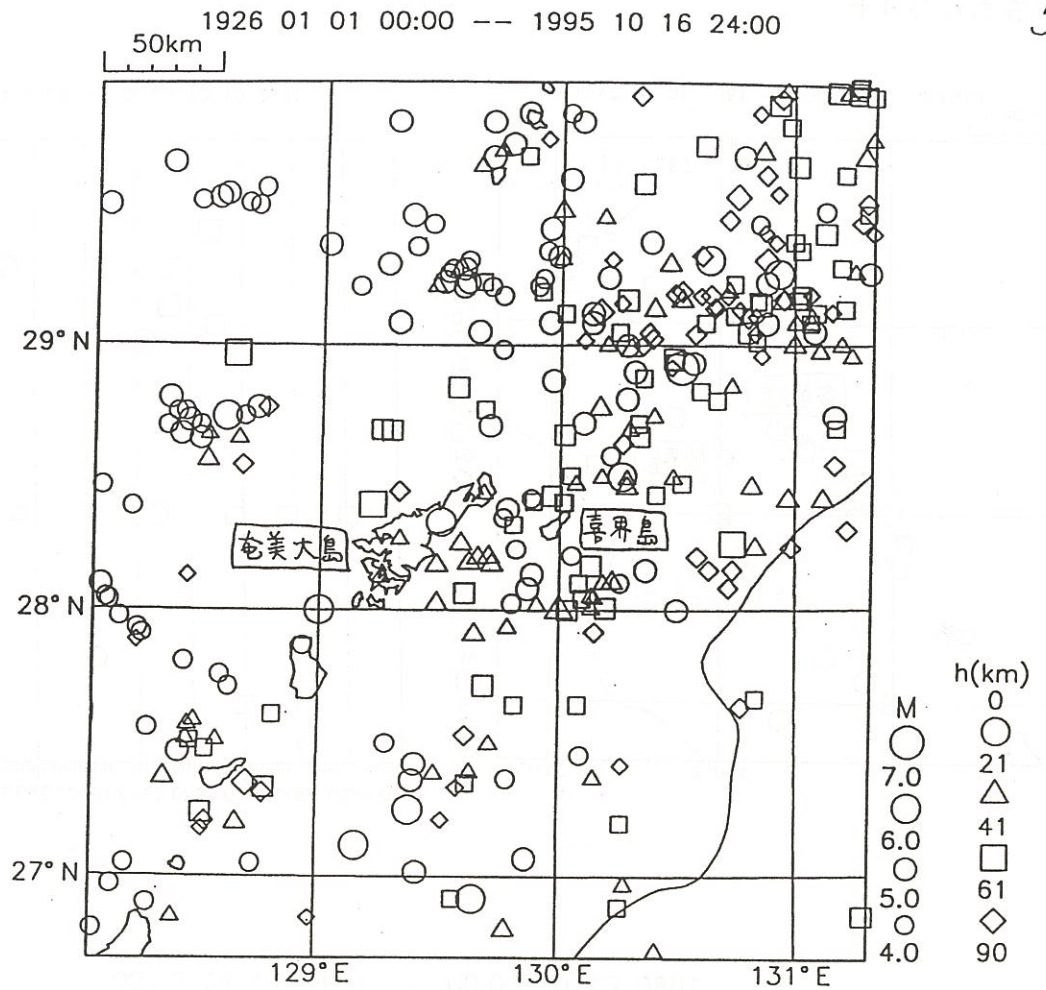
マグニチュード 6 以上、奄美大島 付近の地震活動

(1880年1月1日～1995年10月16日)

過去にマグニチュード 6 を超える地震が続けて発生した例は、

1901年6月24日 (M7.5, M6.5)

1923年11月4日 (M6.8), 6日 (M7.1), 7日 (M6.5) があった。



マグニチュード 4 以上の奄美大島付近の地震活動。

(1926年1月1日～1995年10月16日)

地震活動の活発な地域である。(1970年代以降は、検知能力の向上により、見かけ上地震が増えているように見える)

